

記入例

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

平成 29 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告書

提出日を記入してください。

太枠内すべてに記入してください。
※記載内容について、年内に変更が生じた場合は、変更届出書が必要です。

捺印してください。

平成 29 年 12 月 日 利府町長 鈴木 勝雄 殿	〒981-0112 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4	整理番号 フリガナ リフ タロウ	氏名 利府 太郎 印
電話番号 022-767-2198	個人番号 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4	性別 男	生年月日 昭和45年17 日

個人番号(マイナンバー)を記入してください。

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号であつて、その氏名、性別、生年月日その他の氏名以外の個人識別符号に係る番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があつた場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に係る申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。
- 寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成29年6月1日	10,000円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けることができる。①及び②に該当する場合は、必ず「はい」を選択してください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告の特例の適用を受ける者
ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が年間で5市町村以下であると見込まれる場合のみ、チェックしてください。
- (2) 市町村民税・道府県民税に
ついて、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を要しない者を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数で5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

平成 28 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書
道府県民税

住所	受付日付印
氏名	殿

整理番号：

受付団体名	宮城県宮城郡利府町
-------	-----------